

科目	周産期の看護				
時間数	1 単位 15 時間	授業方法	講義	授業時期	2 年
講師名	②高橋美由紀				
実務経験	②助産師(医療機関)				
ねらい	周産期を中心として、母性看護を行ううえで必要とされる知識と技術を学ぶ 母性看護の特殊性を理解したうえで、対象が主体的に取り組んでいけるよう支援していくための看護の姿勢を学ぶ				
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 妊娠期の経過に応じた妊婦への看護を理解する 2. 不妊治療や妊娠期において検査・治療を受ける妊婦の看護を理解する 3. 分娩・産褥期の経過を理解し、それに応じた産婦・褥婦の看護を理解する 4. 新生児の看護を理解する 				
授業計画					
回	内 容				
1	妊娠期における看護				
2	ハイリスク妊婦の看護 不妊治療と看護				
3	分娩期における看護				
4	産褥期における看護				
5	産褥期の異常の看護				
6	新生児の看護				
7	新生児の異常の看護				
8	学習のまとめ				
評価方法	その時間数の 3 分の 2 以上の出席者に限り受験資格を与える。 学科終講時に行う筆記試験 100%で評価する 60 点以上を及第点とする。				
教科書	母性看護学(2)母性看護学各論:医学書院				